

東京藝術大学大学院映像研究科映画専攻15期修了制作

Song for Laurel

監督：羽納拓未

紫藤楽歩 菊地虹 菊地敦子 村松和輝



かつて愛だったものが、もう交わらないとわかっていても、想い続けたい

恋人・学の父が死んだ。連絡のつかない彼を心配して、留学から一時的に帰ってきた主人公・トウコ。

彼女は、共通の友人である植物学者・佑の家で、学が庭の月桂樹を描き続けているのを発見する。そして、学はトウコにあることを告げる。

「受け入れられない愛と共存しなければならない時、人は木になる。僕の方が佑に刺さって彼はついに木になってしまった」

親密だった人間が理解できない他者に再び姿を変え、彼らは過去の時間を永遠に追いかける。

ギリシャ神話のアポロンとダフネーのエピソードを元に語られる、愛と孤独の神話。

紫藤 楽歩 菊地 虹
菊地 敦子 村松 和輝

監督:羽納拓未

脚本:小林令奈 羽納拓未 プロデューサー:山崎公太

撮影:藤田恵実 照明:Muqeddes Muxter

サウンドデザイン:王 昭玥 編集:陳 詩婷

美術:岩船めい 装飾:鄭 蒙娜 衣装:胡 斌傑

ヘアメイク:atelier ism® スチル:武藤葉月

助監督:大杉拓真 製作担当:井前裕士郎

音楽:Big doragons/Mongoose!/Sari Okura

製作:東京藝術大学大学院映像研究科映画専攻

2021年/75分/アメリカンビスタ/5.1ch/カラー/DCP

3/12(金),13(土),14(日) 20:30~

渋谷ユーロスペース

1日通し券:前売り700円/当日900円

主催 東京藝術大学大学院映像研究科

3/27(土),28(日) 13:00~

東京藝術大学 横浜校地 馬車道校舎

アクセス みなとみらい線 馬車道駅5,7番出口を出てすぐ

主催 東京藝術大学大学院映像研究科・横浜市文化観光局

渋谷ユーロスペース

アクセス 渋谷駅ハチ公前より徒歩約7分



オムニバス作品『藝大の怪談』(約60分)と併映(上映順未定)

●新型コロナウイルス感染防止の為
ご来場の際はマスクの着用、手指消毒や検温のご協力をお願い致します。
体調の優れない方、発熱のある方(37.5度以上)のご入場をお断りする場合がございます。

●日時の変更、中止の場合があります。

最新の情報は公式ホームページをご確認ください。

<https://fm.geidai.ac.jp/>

お問い合わせ songforlaurel@gmail.com

